

# オリエンタルコンサルタンツ

社長

野崎 秀則氏



2006年に創立50周年を迎えた当社は、この大きな節目を機に新たな中期経営計画として「I-Plan」を07年10月に策定。社員の「情熱とやりがい」を原動力に、「世界の人々の安全で豊かな暮らしの実現」をミッションとして経営を進めています。売上高は約220億円で、約4割が海外事業です。

当社は、社会環境インフラ事業の企画から、設計、施工、運営までのあらゆる段階で技術・サービスを提供しています。国内では特に交通運輸関連に強く、横浜ベイブリッジ、明石海峡大橋、東京湾第一航路トン

また、06年には「新北九州空港連絡橋」「紀勢宮川橋」「七色高架橋」の3橋で、土木学会の「田中賞」を受賞しました。3橋同時受賞はたいへん名譽なことです。また観光都市の横浜

おり、40年間、140カ国にわたる実績があります。カタールの国家開発マスタープラン、タイ・ラオスの第2メコン国際橋、タイの新バンコク国際空港、アフガニスタンのカンダハル帰

注いでおり、国内で道路整備事業に関する環境影響評価および環境対策の実績が豊富です。海外では再生可能エネルギーの風力・太陽光発電の調査から計画、設計管理までを手がけています。

今後、当社は国内では社会環境インフラに関してプロジェクト・マネジメント・コンサルタント（PMC）サービスを提供する体制をさらに強化します。今までの海外での幅広い実績と国内事業で培った技術力をうまく融合し、「世界に伍（ご）して戦える企業」を目指します。海外の官民

## 国内は橋など交通運輸関連に強み

## 海外は国家的プロジェクトに多数参画

連携（PPP）事業の受注実績を生かしながら、インフラ輸出にも貢献したいと考えています。

また当社はACKグループの基幹企業でもあります。ACKグループは総合的な課題解決力のアップを目指し、中長期経営戦略「ACKG2010」を推進しています。

各社の強みを生かしながら、技術や人材を融合して、国内公共、国内民間、海外の3軸の事業を展開していく考えです。